



(社)シャントイ国際ボランティア会 SVA

## スマトラ島沖大地震 プレスリリース Vol.11

## タイ南部 被災地域 3 郡での活動

タイの津波被害は南部 6 県に及びましたが、犠牲者のうち約 8 割はパンガー県に集中しています。SVA ではパンガー県内の被災地域 3 郡を対象とした支援活動を継続して行っています。

## ターペヨイ村保育園 (パンガー県プラトーン島)

SVA はタイで 5 番目に大きい島パンガー県プラトーン島のターペヨイ村でも活動を行っています。この村は島の内陸部にあるため津波の直接の被害は受けていませんが、被災した海岸部の村人が避難生活をおくっています。住民の多くが小規模漁業や養殖を営んでおり、漁具や養殖地への影響があったために失業している住民も多くいます。村内には小学校があり、また就学前の子どもたちが 40 名ほどいますが、これまでこの地域には保育所はありませんでした。現在地元の人によって 3 階建ての小学校の建設が進んでおり、敷地内の仮設の小学校で授業が行われ、約 50 名が通っています。同じ小学校の敷地内には、8 月に、SVA が現地の先生と協力して空き部屋を改装し、保育環境を整備した保育園(右写真)があり、現在約 20 名の児童が通ってきています。少しずつ児童数が増加する見込みで、図書館活動を通して SVA スタッフが保育士の研修にもあたっています。



## サマーキタム寺内仮設図書館 (パンガー県クラブリー郡)

本年 2 月からプラトーン島の被災住民約 1 3 0 世帯が避難生活をするクラブリー港内仮設住宅で仮設図書館の運営を行ってきました。9 月に入って、仮設住宅で生活する被災住民が周辺の恒久住宅に移り始めたため、今後のクラブリー郡内やプラトーン島からの被災児童を継続支援する拠点としてサマーキタム寺内に仮設図書館(右写真)を設置しました。



## ブルッティアオ仮設図書館 (パンガー県タクアバー郡)

パンガー県の中でも最も被災者を出したナムケム村の住民の多くは、周辺地域の仮設住宅に身を寄せています。ブルッティアオ仮設住宅もその一つ。ここでは、大型テントを使った仮設図書館を運営し、読み聞かせやゲーム、伝統的な踊りなどの活動を行っており、多くの被災児童に活用されています。ここでは本の貸し出しも行っており、多くの子どもたちが活用しています。



本の貸し出しスタンプがいっぱい

(ブルッティアオ仮設図書館)

## ナイライ地区図書館 (パンガー県ターイムアン郡)

イスラム系住民が多く住むターイムアン郡ナイライ地区。昨年末の地震津波災害直後からこの地域への支援活動を行ってきました。現在、今年 12 月を目標に被災児童を対象とした常設図書館をナイライ地区の小学校施設内に建設中です。

## お問い合わせ

(社)シャントイ国際ボランティア会 関、高橋まで  
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 慈母会館 3F  
TEL 03-5360-1233 FAX 03-5360-1220  
<http://www.sva.or.jp/> E-mail [eru@sva.or.jp](mailto:eru@sva.or.jp)

募金受付 郵便振替口座 00150-9-61724  
加入者名:社団法人シャントイ国際ボランティア会  
通信欄に「スマトラ」とご記入ください  
郵便局からの振り込み手数料は免除されます

**パキスタン地震救援活動実施中！詳細はお問い合わせください。**